

支援は御「縁」から「始」まります。私たち3人の支援専門員が「縁」あって支援をさせていただくことから「支援→始縁だより」と名づけました。

始縁だより

旧年中は大変お世話になりました。
本年もよろしくお願いたします。



令和7年 新年号



(まめち)

(大福)

令和6年を振り返ると、ただ忙しく過ぎたことしか記憶にない1年でした。今年は、ゆっくりじっくり仕事や家族との時間を大事にしたいと思います。最近になり何ごとにも楽しむことが大事だと思えるようになりました。そのために、健康で元気であることを一番に普段の生活の中で歩く時間を少しでも増やすことを意識しています。週末は引きこもりがちな私ですが、愛犬を連れてドッグランに行き、外向きの生活と犬ともだちを作りたいと思います。

小田原 恵子

元日の能登半島地震で始まった令和6年、8月には宮崎県でも大きな地震があり南海トラフ地震への注意も高まりました。被災地の方々の大変な状況に心を寄せるとともに、自分と身のまわりの大切な人をいかに守るかをたくさん考えた1年でした。

令和7年、巳年で私は年女です。20代のころ、6まわり年上で同じく巳年の利用者様から「巳年はお金が貯まります。」と言っていたことがあり、今でも信じています。今年お金が貯まるかどうかはわかりませんが、更に精進していきたいと思います。本年もどうぞよろしくお願いたします。

矢田 智美

令和6年も利用者の皆さまとの関りの中でたくさんの事も教えて頂く事が出来ました。

今年は巳年です。巳は神様のお使いと言われ大切にされて脱皮を繰り返し不老不死のシンボルとされています。巳年にあやかり今年も体調に気をつけながら、相田みつをさんの言葉をかいて「張り切りすぎてもダメ、たるんでもダメ、ちょうどいいあんばいが一番いい」今年もいいあんばいで過ごしていきたいと思います。

畑山 美喜

